

No.	事業名	R8要求額	R7要求額	備考
130	外国人英語助手(ALT)招致事業	11,682	11,682	小学校配置1名、中学校配置1名(民間会社派遣)
133	小中学校ICT整備事業	10,290	2,508	ミライシード(学習支援ソフト)導入 小学校 3,102円×児童数426名×5年(60ヵ月)=6,610千円 中学校 3,102円×生徒数237名×5年(60ヵ月)=3,680千円
134	特別支援教育支援員等配置事業	58,224	55,530	特別支援教育支援員:16名体制 年間210日勤務(51,820千円)【地方財政措置あり】 スクールカウンセラー等謝金(特別支援教育アドバイザー2名分、スクールカウンセラー2名分、ペアレント・トレーニング2名分、スクールソーシャルワーカー1名分)(4,383千円) 費用弁償(2,021千円) ※修学旅行引率分含む(100千円×4名)
135	小中学校振興備品整備事業	1,200	4,043	小学校教材備品(町単)(600千円)、中学校教材備品(町単)(600千円) ※理科振興備品【国庫補助30%程】 R8はなし
140	中学校施設改良事業	4,270	26,780	キュービクル増設工事实施設計委託(1,400千円)、高圧区分開閉器更新工事(1,870千円)、雨漏り改修工事(1,000千円) ※体育館窓ガラス遮熱・断熱フィルム貼付工事に関しては、R8.3月補正で計上し、R8への繰越事業として実施予定(8,000千円)
141	小学校施設改良事業	2,795	34,093	図書館・ランチルームエアコン設置工事設計委託(1,295千円)、雨漏り改修工事(1,000千円)、バス回転場改修工事(500千円)
253	小中学校指導書等整備事業	0	3,267	教科書改訂に伴う指導書購入(中学校:R7~10年度用)
254	スクールバス運行管理事業	117,537	112,570	運行管理事務員兼運転手、整備担当者兼運転手、運行管理事務員、点呼担当者(2人)、運転手(14人)計19人、バス13台(12路線)の管理費 中型バス1台購入(25,500千円)
297	小中学校教師用コンピュータ整備事業	4,490	62,445	サーバー機器保守委託(100千円)、校務支援システム保守点検委託料(550千円)、SKYSEAライセンス保守(201千円)、システム改修委託料(965千円)、ICT支援員委託料(1,974千円)【地方財政措置対象】、メール斉送信システム賃借料(228千円)、リモート操作サービス使用料(472千円)

312	要保護及び準要保護就学援助事業	4,631	4,544	小学校45人、中学校27人で算定 ※小中学校給食無償化に伴い給食費分を減、クラブ活動支援分を追加(3,000円×30人×12か月=1,080千円)
313	中学校給食業務民間委託事業	16,518	14,883	R8年度も単年度契約の予定。
412	学校給食備品整備事業	8,710	3,723	給食用備品購入費(1,010千円)、給食用大型備品購入費(冷蔵庫、真空冷却器7,000千円)、給食用備品修繕費(700千円)
580	遊佐高校就学支援事業	10,526	9,508	【遊佐高校支援の会への補助金】 ①就学支援金(70,000円×40人=2,800千円)、②自動車運転免許支援(60,000円×18人=1,080千円)、③通学タクシー(3,070千円)、④JR定期券半額補助(540千円)、⑤介護職員初任者研修受講支援(25,000円×5人=125千円)⑥英検等資格取得費助成(3,000円×80人=240千円)、⑦短期海外研修助成(100,000円×2人=200千円)、⑧学習活動支援(550千円)、⑨教育振興補助費(585千円)、⑩学習支援WEB教材(560千円)、他
650	コミュニティ・スクール推進事業	3,048	3,048	各学校運営協議会の委員報酬(252千円)、普通旅費(50千円)、費用弁償(167千円)、消耗品費(54千円)、食糧費(17千円)、学校教育コーディネーターへの謝金(2,508千円)
672	特別支援教育就学奨励事業	1,983	1,818	特別支援学校通学費補助金(タクシー利用分)(1,040千円)、特別支援教育就学奨励費(943千円)
673	中学校部活動指導員配置事業	2,118	2,118	中学校部活動指導員:12人(ソフトボール、女子ソフトテニス、卓球、柔道、バスケットボール、野球、陸上、バレーボール、剣道、吹奏楽) 報酬(1,332千円)、費用弁償(786千円)
691	学習支援塾推進事業	0	1,109	中学3年生対象の学習支援塾。9月～2月の土曜日(20回程度)、講師(11人)謝金、教材消耗品【社会教育係に担当】
780	学校給食費高騰対策事業	0	4,395	物価高騰により現在の学校給食費単価を値上げするが、その値上げ分について町で負担(小学生1食50円・中学生1食70円の助成を行うもの:小学校260円→310円・中学校310円→380円) 【無償化により廃止】
781	部活動地域移行受け入れ先クラブ支援事業	3,096	3,096	各部活動の受け入れ先となったクラブに助成(5,000×12クラブ×12か月・1,000×198人×12か月) ※要保護・準要保護世帯については、No312の就学援助事業にて、1人あたり3,000円を助成
784	学校給食費負担軽減事業	0	25,686	保護者の負担軽減を図るため半年間の給食費を助成【無償化により廃止】 区域外就学児童生徒分の助成は、通年対応として増額し、R8以降も残す(859千円)
新	教育振興基本計画策定事業	3,251	0	第3次遊佐町教育振興基本計画策定に向けたアンケート調査 アンケート調査実施業務委託料 ※既存の後期計画はR9年度まで(2023～2027)
新	教育資金利子補給事業	400	0	教育資金借入を行った場合の借入金利子に対する支援(借入上限200万円、年利2%)10名分
新	はばたき支援金給付事業	9,119	10,820	物価の高騰が続く中で、就学や進学準備が必要な年齢の子どもを育てる保護者を対象に、その準備にかかる費用の支援をする。 給付金(8,970千円)、事務費(149千円)

新	学校給食無償化事業	58,381	0	<p>学校給食費における保護者の負担軽減及び学校における給食費徴収義務の負担を軽減するため、学校給食の材料費を町で予算化し公会計化をあわせて実施する。賄材料費(58,381千円)</p> <p>小 431人(R8.4.1予定児童数+10)×205回(予定回数)×340円(R8給食予定単価)=30,041千円</p> <p>中 242人(R8.4.1予定生徒数+10)×205回(予定回数)×410円(R8給食予定単価)=20,340千円</p> <p>教職員分 (小60人×340円+中44人×410円)×205回=7,880,200円≒8,000千円</p> <p>【歳入】5,200円×420人×11か月=24,024千円</p>
	計	332,269	397,666	